

簡易保険月間

について

簡易保険は、大正五年十月一日に、小口、無蓄資、月掛、集金を特長とする国営の生命保険として創設され、全国の郵便局でその取扱いが開始されました。

以来五八年、現在では総加入件数四、八〇〇万件、保有契約高二兆円を擁する大事業に成長しています。更に将来における保険金や配当金の支払準備金として積み立てられた資金総額は、四兆八、一〇〇億円にも達しています。

この資金は、都道府県や市町村などの地方公共団体をはじめ、公社、公團、公庫などの政府関係機関に融資されて、みなさまの生活に結び付いた住宅や道路、学校、交通機関など地元住民の身近な生活環境の整備拡充に役立っています。このほか簡易保険では、加入者ホーム（老人ホーム）、保養センター（保養宿泊施設）、診療所などの福祉施設を全国各地に設置し、加入者のみなさまの福祉の増進にも努めています。

このように簡易保険は、その創始以来、国民生活の安定と福祉の増進を使命として、事業の運営を行っていますが、更に国民のニ

ドに応じた保険商品の開発も行ない、加入者の保障内容の充実に努めています。

簡易保険では、創業記念日にち

なんで十月を「簡易保険月間」と名付け、全国的にPR活動を展開し、簡易保険に対する国民のみなさまの理解と信頼を一層深めるとともに、まだ簡易保険に加入されていないかたがたにも積極的に呼びかけ、保障のある生活がおくれるよう増強運動を展開します。

この機会に是非郵便局の簡易保険をおすすめします。

福岡県岡垣郵便局



凶器を

追放しよう

みなさん、凶器使用犯罪の未然防止に御協力ください。

さきごろ、東京丸の内で発生した爆弾事件をはじめ、身近かな事件では折尾警察署管内でも8月6日けん銃乱射による殺人未遂事件が発生しました。最近はこのような爆弾物や刃物、銃を使用した危険な犯罪が非常に多くなっております。

警察では尊い人命に直接影響を与える悪質な犯罪を無くすため、9月17日から10月31日までの間全

国一斉に危険物の取り締まりを行います。みなさんもお互いの生活の安全を守るために危険な刃物や鉛、火薬などは、

「持たない。持たせない」

「使わない。使わせない」

「凶器追放運動」を広く展開し、凶器を使用する犯罪の未然防止に御協力ください。

折尾警察署

黒田藩の

砲術披露

高倉神社秋の大祭一日目の午前十時から境内において、県指定文化財黒田藩砲術陽流抱え大筒の実技が披露された。出演者は、東京オリンピックにも披露したことのある、福岡市博多区神明館尾上師範が、長さ約一メートル、重さ約三十キロの大筒

を小わきに抱え空砲だがノドーンノと耳をつんざく大音響に見物客は耳をふさいで日本古来の武術の威力に驚嘆していた。

重障者に愛の手を

この世に生れたすべての人は、幸福に生きる権利があるはずであります。そのため充分な教育と福祉が保障されなければなりません。

しかし、文明社会の落し子ともいえべき障害児の出生率は1000人中、三十八人（遺伝はその〇、七〇）と言われています。

その重症心身障害児（者）は、これまで社会の谷間におかれています。実際、収容する施設が不充分なため教育を受けられない子どもや、働くこともできず、友だちもなく、家庭にひっそり過している子どももあるのです。

又なんとかしようと努力をしているかわいそうな子ども、重障児をもつがゆえに経済的、精神的にあえぐ家族の人たちの姿、いろんな大会で呼ばれる血の出るような母親の声等を見聞するにつれ、早く希望する施設に入れ、療育し、残されている機能をみつけ、それを伸ばして生きることの喜びを味わってもらい、その家庭の苦しみをいくらかでもやわらげるべきだと思います。

重障児は全国で二万人といわれますが、人間尊重の今日、こうした不幸な人たちを救うのは、社会連帶の責任だということをみんなよく理解していただきたい。

それと、郡及び岡垣町には、「

「手つなぐ親の会」の会合のときは、自分の子どものため是非出席してください。みんなで対策を考えていきましょう。

民生課

心身障害児（者）を守る親の会」略して「岡垣町手つなぐ親の会」があります。これはちえおくれと体の不自由な子どもたちに、生きがいのある生活をさせるために活躍する、障害児者の親たちの組織です。

豊かな暮らしと住みよい社会をつくるみなさまの郵便貯金は、積りもって一七兆円に近い大きな額になっております。

郵便貯金は、日常の経済生活の安定と財産づくりのお手伝いをするとともに、みなさまから預けられたお金は、資金運用部を通じて国への財政投融資資金の大きな柱として各方面に融資され、みなさまのくらしに關係の深い住宅の建設、公害の防止、生活環境施設の充実、農林漁業、中小企業の近代化、道路、鉄道等の建設、文教施設の拡充など社会全体の福祉の向上と経済の発展に大変役立っています。

郵便貯金に対するいっそうの御理解と御支援をお願いいたしま

します。

岡垣郵便局

第3回症又は第4回症

該当者に戦傷病者手帳交付

十一月二十七日（予定）から一ヶ月間電話へ切替えられます。
電話番号は、全部変ります。
新しい番号の臨時電話帳は、区折尾電報電話局

郵政省では、郵便貯金が国民の

郵便貯金に対するいっそうの御理解と御支援をお願いいたしま

ます。

岡垣郵便局

「郵便貯金奨励運動」について

- (1) 戰傷病者手帳交付請求書
- (2) 住民票
- (3) 傷病恩給証書又は裁定通知書
- (4) 恩給診断書(写)
- (5) 写真(タテ4cm、ヨコ3cm)
- (6) 民生課

社会福祉協議会へ
香典返しとして寄付

一、吉木区 故初田新太郎殿64才

一、横原区 故永野泰太郎殿79才

初田タマ殿より

思ひます。

- 正され10月1日から、軍人又は準軍人であったその者の請求により手帳が交付されます。
- 必要書類は左記のとおりです。



奉納弓道大会

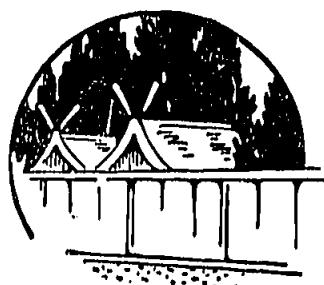
第一、かねがかかるない。ゴミ
クズはかたづく。土地は肥える。
野菜はできる。そして家族の栄養
は増進するという一挙五徳の一坪

家庭菜園をおすすめします。
まず家庭の周囲にある畠を片方
から順次に次の方法でやって見る
(1)深さ約一メートル位掘って、(2)

すばらしい 家庭農園のすゝめ

草で家庭の栄養健康食となって主婦の手を助ける。せまいながらの裏庭の小畠が、すばらしい家庭農園となります。ネギの根を切つてさしておいてもよい。ニラの苗を植えておけば一年中食べられる。庭の掃除の木の葉や雑草、野菜や果物のたべかすなど、肥料となるものが色々ある。昔は農家でも、糞肥(りょくひ)堆肥(たいひ)と言つて大切にしたものでした。化学肥料はよくきまますが、土地は肥えません。色々ふうして見ませんか。

公民館



(3) 週間の前後の時期に行われる予定の関係行は、この週間の意義を高めるよう配慮する。

(1) 文化財保護の万全を期するため、国民一人一人が文化財を国民的財宝として愛護するよう、この週間を契機として、その歴史の醸成とそのための態勢の整備を図る。

教育委員会

(2) この週間においては、文化財関係者のみならず広く他の関係機関、団体の協力の下に

文化財保護思想の啓揚のため有効と思われる行事を努めて企画するものとし、毎年この週間の開催を行なう。この週間の開催は、この週間の意義を高めるよう配慮する。

(1) 国(文化庁)における実施事項
11月1日 朝日新聞社 東京本社講堂
ア、文化財映画のつどい
イ、その他刊行物等による広報

(2) 県及び町における実施事項
ア、文化財の一般公開
イ、文化財管理状況等の査察
ウ、その他各種広報活動

第21回

文化財保護強調週間

この中に台所の野菜、果物、ゴミあくまで、くさって肥料になるものはこの穴に捨てる。(1)適当にこの穴がゴミで埋つたらうめて畠に植える。(2)次はその畠地を同じような方法で、掘り、ゴミ、アクリタで埋めて行く。適当に一杯になら、畠地を掘つて、前と同じようにゴミアクリタの処理をして行く。こうすれば、土中のゴミアクリタはくさって肥料となり、地上の野菜は金のかからぬ肥料でよくできる。おまけにゴミ処理も少くてすむことになる。新鮮なネギや白菜春菊などが朝晩の食卓で家庭の栄養健康食となつて主婦の手を助ける。せまいながらの裏庭の小畠が、すばらしい家庭農園となります。ネギの根を切つてさしておいてもよい。ニラの苗を植えておけば一年中食べられる。

庭の掃除の木の葉や雑草、野菜や果物のたべかすなど、肥料となるものが色々ある。昔は農家でも、糞肥(りょくひ)堆肥(たいひ)と言つて大切にしたものでした。化学肥料はよくきまますが、土地は肥えません。色々ふうして見ませんか。

積極的に広報活動を行う。

4、実施事項

(1) 国(文化庁)における実施事項
11月1日 朝日新聞社 東京本社講堂

ア、文化財映画のつどい
イ、その他刊行物等による広報

(2) 県及び町における実施事項
ア、文化財の一般公開
イ、文化財管理状況等の査察
ウ、その他各種広報活動